

成果の実用化に関するお願い
 (販売先・共同開発等のパートナーについて)

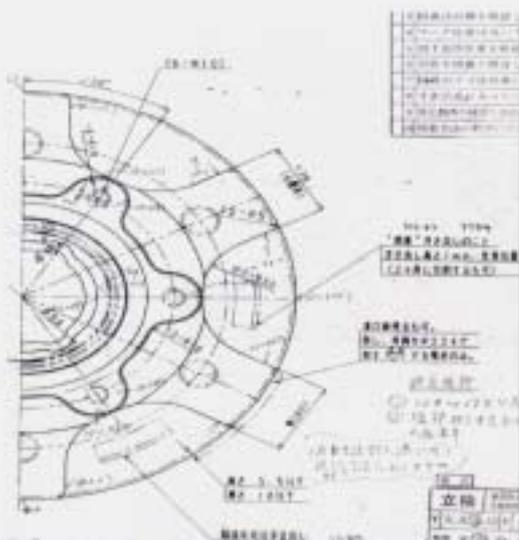
受付番号： H10-197	主分類	計測・分析技術	副分類	金属加工	複合材料
課題名： 距離画像データから形状生成による工業製品の自動試験検査装置					
(企業名) 株式会社電興社					
(企業の主要な事業内容) 弊社は自動制御技術(部品、機器、装置、システム開発)、計測技術を得意とした2社の子会社を持つ企業、特に各種車両試験器においては国内自動車メーカーから高い評価を得ている。また、製造業に於けるITを駆使した生産管理システムの設計構築やユーザーニーズに応じた計測システム開発や商品開発を得意としている。					
(利用分野・用途) <ul style="list-style-type: none"> ・ 型を要する転写製品の計測検査(鋳造・鍛造分野、ゴムウレタン分野) ・ 非接触計測作業、選別仕分け作業(ロボット分野、農業分野、食品分野) ・ 瞬時体積計測で重心・方向の検出作業(ピッキング、パレタイズ、デパレ作業分野) 					
(特徴) <ul style="list-style-type: none"> ・ 未熟練者が短時間に計測できる ・ 曲面(半計・R角度)計測が容易にできる ・ 場所を取らず、場所を限定せず移動して計測できる 					
(従来技術・競合技術) <ul style="list-style-type: none"> ・ 接触式デジタイザーで熟練者が道具と治具を使用して計測している ・ 計測装置が固定式のため場所を要し被計測物を装置まで移動せざるを得ない ・ 計測時間が長く、熟練者の為費用がかかりコストアップとなる ・ 計測時間がかかるため商品化に手間取り立ち上がりがおくれる 					
(要望事項) 鋳造、鍛造、樹脂成形、ゴム、スポンジ、ウレタン等の型を用いる転写製品の形状を未熟練者が、短時間で非接触3次元に計測するシステムを開発した。3次元形状測定、体積選別測定、重心検出、被破壊解析測定、等必要とする業界、業種の方々のご用命を歓迎致します。					
(新技術の概要)					

(参考)

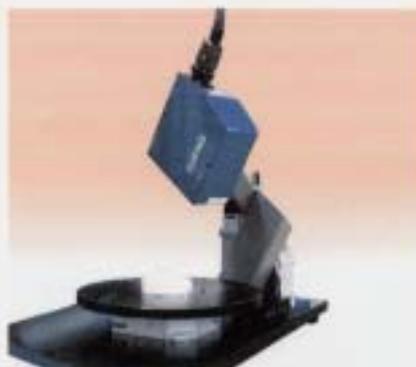
「距離画像データから形状生成による工業製品の自動試験検査装置」

「3次元点群データと図面との比較検査」実例

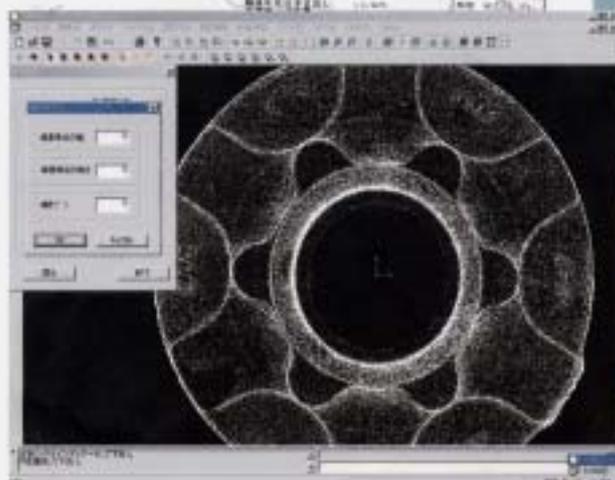
「2次元3面図—完成品図」



「計測システム外観図」



「鋳造品外観図」



「点群スキャンデータ」
筒型部外径（基準—芯円）
（正面よりスキャンしたデータ）

「計測点群電子ケガキ」
点群画像に図面上の所望の寸法値を
基準（面,点,円）ヶ所よりコンピューター
で書き現物との比較検査する。

